

臨地実務実習先候補者リスト【総括表(農業)】

<〇〇総合支庁>

No	代表者名※1	法人名※2	所在地 (住所)	経営形態※3						受入可能学生数(人)			事業及び保有施設の内容※4	備考※5
				稲作	畑作	果樹	野菜	花き	畜産	臨地実務実習				
										I (2年生)	II (3年生)	III (4年生)		
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			
											1年間の最大受入可能学生数:〇人			

※1 所属する法人等で役職を有している場合は、その役職名も記載してください。

※2 該当する場合に記載してください。

※3 経営形態で該当するものに「〇」を記載し、その中で経営の主力(柱)となっているものは「◎」で記載してください。

※4 別添「個表」の「6 事業内容」及び「8 保有施設の内容」の記載内容を簡潔に記載してください。

※5 農業又は森林業関係団体・地域等での役職名、指導農業士、青年農業士などを記載してください。

臨地実務実習先候補者リスト【総括表(森林業)】

<〇〇総合支庁>

No	代表者名※1	法人名※2	所在地 (住所)	経営形態※3			受入可能学生数(人)			事業及び保有施設の内容※4	備考※5
				素材生産	製材・木材加工	非木材 森林産品	臨地実務実習				
							I (2年生)	II (3年生)	III (4年生)		
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				
							1年間の最大受入可能学生数:〇人				

※1 所属する法人等で役職を有している場合は、その役職名も記載してください。

※2 該当する場合に記載してください。

※3 経営形態で該当するものに「〇」を記載し、その中で経営の主力(柱)となっているものは「◎」で記載してください。

※4 別添「個表」の「6 事業内容」及び「8 保有施設の内容」の記載内容を簡潔に記載してください。

※5 農業又は森林業関係団体・地域等での役職名、指導林業士、青年林業士などを記載してください。

臨地実務実習先候補者の概要【個表】

【農業／森林業No.○】

<○○総合支庁>

1 代表者名	○○ ○○(西暦○○○○年生まれ) (役職名 ^{※1} :)		
2 法人名 (該当する場合に記載)			
3 住所	大学からの移動時間:車で○○分[最寄りの駅名()]		
4 連絡先	TEL E-mail:	FAX	
5 経営体の概要	経営年数	年	資本金 (出資金) 千円
	従業員数	正規 臨時 名 名	年間 販売金額 千円
6 事業内容			
7 経営内容	区分	経営規模	主要作物名等
	稲作	○○ha	□□□□ Oha、◇◇◇◇ Oha
	畑作	○○ha	□□□□ Oha、◇◇◇◇ Oha
	果樹	○○ha	□□□□ Oha、◇◇◇◇ Oha
	野菜	○○ha	□□□□ Oha、◇◇◇◇ Oha
	花き	○○ha	□□□□ Oha、◇◇◇◇ Oha
	畜産	○○頭	□□□ O頭、◇◇◇ O頭
	その他 ^{※2}		
	山林	○○ha	□□□□ Oha、◇◇◇◇ Oha
	非木材森林産品 (きのこ、山探り 山菜、木炭など)		
8 保有施設の内容	上記施設の開設者:○○○○、管理者:○○○○		
9 当該経営体の 選定理由			

※1 法人や農業又は森林業関係団体、地域等での役職名、指導農業士、青年農業士、指導林業士、青年林業士等を記載。

※2 飼料作物(飼料用米、牧草等)、加工品(干し柿等)などを記載。

10 受入可能 学生数	臨地実務実習Ⅰ（生産管理等）[2年生]		人	
	臨地実務実習Ⅱ（経営管理等）[3年生]		人	
	臨地実務実習Ⅲ（経営総合）[4年生]		人	
	1年間の最大受入可能学生数		人	
11 臨地実務実習 指導者 (最低1人は配置するこ ととされています。)	氏名	所属・役職名	実務経験 年数(年)	備考
12 他の大学等 からの実習 受入予定	他の大学等の名称	受入れ人数	受入期間	
		人	〇〇年度 年間〇〇日	
13 宿泊設備保有 の有無	有(〇名宿泊可能)、無			
14 臨地実務実習Ⅰ (生産管理等) [2年生]の作業 内容	時期	作物別の主な作業内容		
	4月下旬			
	5月上旬			
	6月下旬 ~ 7月上旬			
	9月中旬			
	10月中旬			
	12月上旬			

(様式第3号)

臨地実務実習学生カード

(フリガナ)		男	生年月日	年 月 日
氏名		女	血液型	型 RH+・-
住所 (出身地)	〒 電話 ()			
出身高校名				(写真)
卒業年度				
資格・免許等				
特技				
経営内容	(○で囲んでください) 専業農家 第1種兼業農家 第2種兼業農家 林家 非農林家			
	基幹作目の種類、規模及び経営の特徴 (専業農家、第1種兼業農家、林家のみ記入してください)			
	種類	規模	主な従事者	経営の特徴
卒業後に取り組みたい事業内容 (営農類型、業務内容など)				
研修の目的・心構え				
備考				

(様式第4号)

臨地実務実習学生希望一覧表

No	氏名	臨地実務 実習			希望内容	希望 地域	実習先 の条件	特記 事項
		I	II	III				

(様式第5号-1)

〇〇〇第 号
〇〇 年 月 日

〇〇 〇〇 様

東北農林専門職大学長

臨地実務実習〇の実施について（依頼）

貴殿におかれましては、日々御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより本学の教育に御支援、御協力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、御多用中のところ誠に恐れ入りますが、下記の学生について実習指導くださるようお願い申し上げます。実習指導に当たっては、別添「臨地実務実習依頼事項について」に基づき、御指導いただければ幸いです。

なお、実習の受入れについて御承諾いただける場合は、「臨地実務実習承諾書」を〇〇年〇〇月〇〇日までに下記担当あて提出くださるよう、併せてお願いいたします。

記

農林業経営学部〇〇経営学科

学生氏名 〇〇 〇〇

実習期間 〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日

[担当]

東北農林専門職大学 〇〇経営学科 〇〇

〒〇〇〇〇-〇〇〇〇 新庄市大字角沢〇〇〇〇

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

<別添>

臨地実務実習依頼事項について

東北農林専門職大学

1 臨地実務実習の目的

臨地実務実習は、学生が模範的及び先進的な農業経営体及び森林業事業体において、農業及び森林業経営者としての立場や責任、協調性や創造性、生産管理や経営管理の知識・技術を踏まえた総合的な経営能力を身に付けるために行うものです。

皆様には、学生指導時の留意事項等を参考にさせていただき、臨地実務実習の目的が達成できるよう御協力をお願いします。

2 学生指導時の留意事項

- (1) 日常業務に従事させることで、実践的な生産管理や経営管理等について学修できるよう指導願います。
- (2) 実習前後や実習中において、学生が貴経営体及び事業体の経営等について質問しますので、経営概況や経営の考え方など可能な範囲で対応願います。
- (3) 業務に関する会合等へは、可能な限り参加させてください。
- (4) 日常業務に最低限必要とされる以外、自動車や自動二輪車等の運転をさせないでください。
- (5) 実習中の作業に対しては、名目の如何を問わず、学生に現金や現金に類するもの（商品券、電子マネー等）を与えないようお願いします。
- (6) 実習中に知り得た秘密情報や個人情報を教育・研究目的以外に使用しないこと及び外部に知られることのないよう指導の徹底をお願いします。また、実習中に知り得た秘密情報や個人情報を教育・研究目的に使用する場合は、事前に承諾を得るよう指導願います。
- (7) 臨地実務実習指導者は、臨地実務実習出欠表（臨地実務実習等実施要領 様式第 15号）により、学生の出欠状況等を確認願います。
- (8) 臨地実務実習指導者は、臨地実務実習評価表（臨地実務実習等実施要領 様式第 16～18号）を作成し、実習終了後1週間以内に郵送等で本学へ提出願います。

3 本学との連携

- (1) 本学から、訪問及び電話等により学生の実習状況の確認を行いますので協力願います。
- (2) 実習期間中の訪問指導以外において、実習指導上、本学への報告・連絡・相談等が必要な場合は、随時連絡願います。情報共有を図り、連携して対応に当たります。
また、状況に応じて本学の臨地実務実習担当者や、貴地域を所管する県総合支庁の農業普及指導員、林業普及指導員等が訪問します。
- (3) 事故、台風や地震等、その他諸事情による緊急事態が発生した場合は、速やかに本学へ連絡願います。情報共有を図り、連携して対応に当たります。なお、本学の連絡

先と連絡体制は次ページのとおりです。

【本学の連絡先】

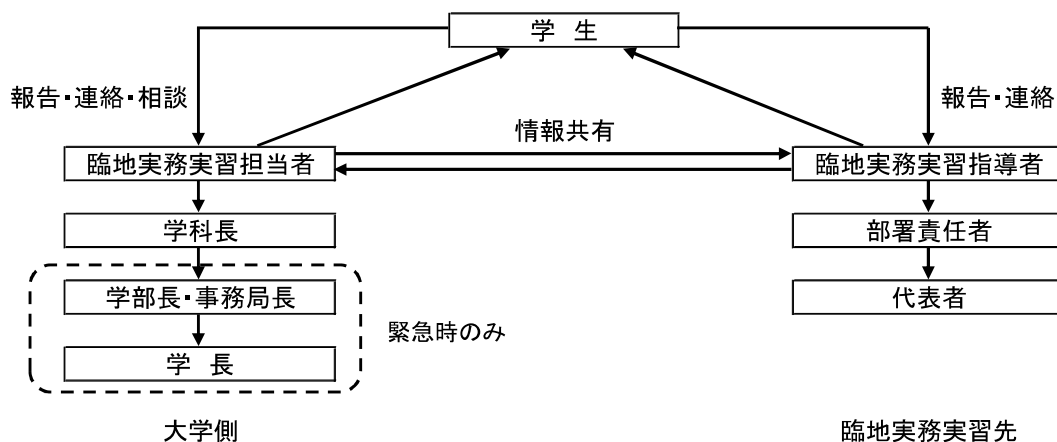
(平日 午前8時30分～午後5時15分まで)

- ① 農林業経営学部 農業経営学科 臨地実務実習担当
電話 0233-〇〇-〇〇〇〇
- ② 農林業経営学部 森林業経営学科 臨地実務実習担当
電話 0233-〇〇-〇〇〇〇
- ③ 東北農林専門職大学 (代表番号)
電話 0233-〇〇-〇〇〇〇

(平日の上記時間外、土・日・祝日)

- ④ 農林業経営学部 農業経営学科 臨地実務実習担当専用携帯電話
電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
- ⑤ 農林業経営学部 森林業経営学科 臨地実務実習担当専用携帯電話
電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

【連絡体制】



(様式第5号-2)

〇〇〇第 号
〇〇 年 月 日

〇〇 〇〇 様

東北農林専門職大学長

実地体験実習の実施について（依頼）

貴殿におかれましては、日々御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより本学の教育に御支援、御協力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、御多用中のところ誠に恐れ入りますが、本学の学生について実習指導くださるようお願い申し上げます。実習指導に当たっては、別添「実地体験実習依頼事項について」に基づき、御指導いただければ幸いです。

なお、実習の受入れについて御承諾いただける場合は、「実地体験実習承諾書」を〇〇年〇〇月〇〇日までに下記担当あて提出くださるよう、併せてお願いいたします。

記

農林業経営学部〇〇経営学科

学生氏名 〇〇 〇〇

実習期間 〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日

[担当]

東北農林専門職大学 〇〇経営学科 〇〇

〒〇〇〇-〇〇〇〇 新庄市大字角沢〇〇〇〇

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

<別添>

実地体験実習依頼事項について

東北農林専門職大学

1 実地体験実習の目的

実地体験実習は、学生が模範的及び先進的な農業経営体及び森林業事業体において、農業及び森林業の優れた生産及び経営モデルに触れ、将来経営したい営農類型もしくは就業したい業態を検討するために行うものです。

皆様には、学生指導時の留意事項等を参考にいただき、実地体験実習の目的が達成できるよう御協力をお願いします。

2 学生指導時の留意事項

- (1) 貴経営体及び事業体の代表的な業務に従事させることで、実践的な生産管理等について学修できるよう指導願います。
- (2) 実習前後や実習中において、学生が貴経営体及び事業体の経営等について質問しますので、経営概況や経営の考え方など可能な範囲で対応願います。

3 本学との連携

- (1) 本学の担当者から、訪問及び電話等により事前・事後の連絡調整を行いますので協力願います。
- (2) 事故、台風や地震等、その他諸事情による緊急事態が発生した場合は、速やかに本学へ連絡願います。情報共有を図り、連携して対応に当たります。なお、本学の連絡先と連絡体制は次ページのとおりです。

【本学の連絡先】

(平日 午前8時30分～午後5時15分まで)

① 農林業経営学部 農業経営学科 臨地実務実習担当

電話 0233-00-0000

② 農林業経営学部 森林業経営学科 臨地実務実習担当

電話 0233-00-0000

③ 東北農林専門職大学 (代表番号)

電話 0233-00-0000

(平日の上記時間外、土・日・祝日)

④ 農林業経営学部 農業経営学科 臨地実務実習担当 専用携帯電話

電話 000-0000-0000

⑤ 農林業経営学部 森林業経営学科 臨地実務実習担当 専用携帯電話

電話 000-0000-0000

(様式第6号-1)

承 諾 書

〇〇年〇〇月〇〇日

東北農林専門職大学
学長 〇〇 〇〇 様

住所
氏名

〇〇年度 農林業経営学部〇〇経営学科〇年生の臨地実務実習〇について、下記のとおり学生の受入れを承諾します。

記

- 1 受入学生
農林業経営学部〇〇経営学科〇年 〇〇 〇〇
- 2 受入期間
〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日
- 3 学生の実習内容

- 4 その他

(様式第6号-2)

承 諾 書

〇〇年〇〇月〇〇日

東北農林専門職大学
学長 〇〇 〇〇 様

住所
氏名

〇〇年度 農林業経営学部〇〇経営学科の实地体験実習について、下記のとおり受入れを承諾します。

記

- 1 受入期間
〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 学生の実習内容
- 3 その他

(様式第7号-1)

臨地実務実習実施協定書

〔東北農林専門職大学 学長氏名〕(以下「甲」という。)と〔事業者名 代表者氏名〕(以下「乙」という。)は、甲が設置する農林業経営学部の臨地実務実習の授業科目の乙の事業所における実施について、以下のとおり合意する。

(趣旨)

第1条 この協定は、甲の学生(以下「学生」という。)に対して行われる臨地実務実習(乙の事業所において、乙の実務に従事することにより行う実習をいう。以下同じ。)を甲乙連携して行うことに関する基本的事項を取り決めることを目的として、締結する。

(手数料)

第2条 甲は、臨地実務実習の実施につき、学生1人につき一日当たり1,000円を、手数料として乙に支払う。

2 甲は、前項各号に定める金額を、各学生の臨地実務実習の最終実習日が属する月の翌月末までに、乙の指定する方法により支払うものとする。

(費用負担)

第3条 第2条に定めるもののほか、臨地実務実習に関する費用の負担が生じる場合は両者協議の上決定する

(実施計画)

第4条 臨地実務実習の円滑な実施のため、甲は、乙と協議の上、臨地実務実習実施計画を書面で作成するものとする。

2 実施計画には、以下の事項を記載する。

- ① 臨地実務実習指導者の氏名
- ② 実習期間、一日当たりの実習時間
- ③ 実習内容、主たる実習場所
- ④ その他の臨地実務実習の実施に必要な事項

3 乙は、実施計画に従い、甲と連携して臨地実務実習を実施するものとする。

4 乙は、甲の求めがあったときは、あらかじめ甲乙協議して定める方法により、業務の進捗状況について報告するものとする。

(実習生との労働契約)

第5条 乙は、学生に対して臨地実務実習に関する一切の給与及び手当等（交通費、滞在費、食費、クリーニング代等）を支給しない。ただし、乙の従業員に同行して行う事業所外での実習に係る交通費については、乙の就業規則の定めに準じて支払う。

2 乙は、学生に対して小農具その他の臨地実務実習に必要な備品等は無償で貸与する。

3 学生は、乙の指揮監督の下で乙に従属して労働力を提供しない範囲で、乙の社内規則及び実習指導者の指示等を遵守するものとする。

(指揮命令)

第6条 乙は、実施計画に定める内容を超えて、乙の指揮命令下で学生又は甲の教員に労務の提供をさせてはならないものとする。

(企業秘密の取扱い)

第7条 甲及び学生は、臨地実務実習の実施に伴い知得した乙の業務・契約・取引先・顧客（利用者）等に関する一切の秘密情報（以下「乙秘密情報」という。）を、書面による乙の事前の同意を得ることなく、臨地実務実習の期間中及び終了後において、第三者に漏洩してはならないものとする。

2 学生は、乙の事前の同意を得て、臨地実務実習に関する報告に必要な範囲で、乙秘密情報を甲に開示することができる。

3 甲は、学生が口頭又は書面でした前項の報告に乙秘密情報が含まれる場合は、第1項に定める学生の負う義務と同等の義務を負う。

(機密情報等の返還義務)

第8条 甲及び乙は、臨地実務実習が終了したとき若しくはこの協定の有効期間を満了したとき、又は相手方から返還等の要求があったときは、相手方の機密情報及び相手方から貸与された情報等について、相手方の指示に従い、必ず返還、廃棄又は消去するものとする。

(知的財産権)

第9条 臨地実務実習の実施の過程で、乙の指導により学生が創出した発明等に係る知的財産権は、乙に帰属するものとする。

2 乙は、学生が創出した発明等に関わる知的財産権に対し、乙の社内規程等に基づき、応分の報奨を学生に付与するものとする。

3 甲又は学生が、学会発表、論文発表その他の方法により第1項に規定する発明等について第三者に公表・開示しようとする場合は、事前に乙の同意を得るものとする。

(改善)

第10条 甲及び乙は、業務の改善の必要があると認めるときは、相手方に改善の協議を申し入れることができ、申し入れられた相手方は必ず協議に応じるものとする。

(委託の禁止)

第 11 条 乙は、事前に甲乙の協議の上で甲の書面による承諾を得た場合を除き、業務の一部又は全部の実施を第三者に委託することはできない。

(権利・義務の譲渡の禁止)

第 12 条 甲及び乙は、事前に甲乙の協議の上で相手方の書面による承諾を得た場合を除き、この協定上の権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継してはならない。

(安全衛生)

第 13 条 甲及び乙は、臨地実務実習中の実習生の災害を防止するために、双方協力するとともに、実習生に自己の安全に十分に留意させるものとする。

2 乙は、甲と連携して、事前に甲乙協議の上で決定した災害防止等に必要な講習その他安全衛生管理の措置をあらかじめ講ずるものとする。

(実習中の災害補償及び損害賠償責任)

第 14 条 甲は、臨地実務実習中の事故等により、実習生が傷害を負った場合又は実習生が乙、乙の従業員等若しくは第三者へ損害を与えた場合等に備え、実習生に災害補償保険及び賠償責任保険へ加入させるものとする。

2 実習生の臨地実務実習中の事故等については、乙の故意又は重過失による場合を除き、実習生が加入する保険をもって補償に充てるものとする。

3 実習生が臨地実務実習中に乙又は第三者へ損害を与えた場合は、実習生の故意又は重過失による場合を除き、実習生が加入する保険をもって補償に充てるものとする。

(損害賠償)

第 15 条 甲及び乙は、相手方がこの協定に違反し、または相手方の責めに帰すべき事由により損害を被ったときは、その損害の賠償を相手方に請求することができる。

(有効期間)

第 16 条 この協定の有効期間は、〇〇年〇〇月〇〇日から△△年△△月△△日までとする。ただし、甲及び乙は、甲乙の協議の上で合意したときは、この協定を更新することができるものとする。

(協定の解除)

第 17 条 甲又は乙は、相手方が次の各号のいずれかに該当するときは、何らの通知催告なく（第 6 号の場合を除く。）、この協定を解除することができる。

① 支払を停止し若しくは手形・小切手を不渡りにし、又は取引停止処分を受けたとき。

② 差押、仮差押、仮処分若しくは競売の申し立てを受け、又は公租公課の滞納処分を受けたとき。

③ 破産、特別清算、会社整理、会社更生若しくは民事再生の申立をし、又は申立を受けたとき。

- ④ 清算又は解散をしたとき。
- ⑤ 信頼関係を破壊する重大な背信行為があったと認められるとき。
- ⑥ この協定の各条項に違反したとき。

(実習の中断)

第 18 条 乙は、甲又は実習生にこの協定に違反する行為があったときその他臨地実務実習を継続しがたい事態が生じたときは、直ちに臨地実務実習を中断することができる。この場合には、乙は速やかに甲にその旨を通知するものとし、甲及び乙は、臨地実務実習の再開又は終了に関し誠実に協議するものとする。

(協定の解釈)

第 19 条 この協定に定めのない事項及びこの協定の解釈等について疑義を生じたときは、甲及び乙は誠意をもって協議し、これを解決するものとする。

(裁判管轄)

第 20 条 この協定に関する訴えは、甲の所在地を管轄する山形地方裁判所の管轄に属するものとする。

この協定締結の証として本書 2 通を作成し、甲及び乙双方が記名押印の上、それぞれ 1 通を保管するものとする。

〇〇年〇〇月〇〇日

甲：〔山形県新庄市大字角沢 1366〕

〔東北農林専門職大学 学長・氏名〕 印

乙：〔事業者の所在地〕

〔事業者の名称 代表者の役職・氏名〕 印

(様式第7号-2)

実地体験実習実施協定書

〔東北農林専門職大学 学長氏名〕(以下「甲」という。)と〔事業者名 代表者氏名〕(以下「乙」という。)は、甲が設置する農林業経営学部の実地体験実習の授業科目の乙の事業所における実施について、以下のとおり合意する。

(趣旨)

第1条 この協定は、甲の学生(以下「学生」という。)に対して行われる実地体験実習(乙の事業所において、乙の実務に従事することにより行う実習をいう。以下同じ。)を甲乙連携して行うことに関する基本的事項を取り決めることを目的として、締結する。

(費用負担)

第2条 実地体験実習に関する費用の負担が生じる場合は両者協議の上決定する

(実施計画)

第3条 実地体験実習の円滑な実施のため、甲は、乙と協議の上、実地体験実習実施計画を書面で作成するものとする。

2 実施計画には、以下の事項を記載する。

- ① 実地体験実習指導者の氏名
- ② 実習期間、実習時間
- ③ 実習内容、主たる実習場所
- ④ その他の実地体験実習の実施に必要な事項

3 乙は、実施計画に従い、甲と連携して実地体験実習を実施するものとする。

(委託の禁止)

第4条 乙は、事前に甲乙の協議の上で甲の書面による承諾を得た場合を除き、業務の一部又は全部の実施を第三者に委託することはできない。

(企業秘密の取扱い)

第5条 甲及び学生は、実地体験実習の実施に伴い知得した乙の業務・契約・取引先・顧客(利用者)等に関する一切の秘密情報(以下「乙秘密情報」という。)を、書面による乙の事前の同意を得ることなく、実地体験実習の期間中及び終了後において、第三者に漏洩してはならないものとする。

(権利・義務の譲渡の禁止)

第6条 甲及び乙は、事前に甲乙の協議の上で相手方の書面による承諾を得た場合を除き、この協定上の権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継してはならない。

(安全衛生)

第7条 甲及び乙は、実地体験実習中の実習生の災害を防止するために、双方協力するとともに、実習生に自己の安全に十分に留意させるものとする。

2 乙は、甲と連携して、事前に甲乙協議の上で決定した災害防止等に必要な講習その他安全衛生管理の措置をあらかじめ講ずるものとする。

(実習中の災害補償及び損害賠償責任)

第8条 甲は、実地体験実習中の事故等により、実習生が傷害を負った場合又は実習生が乙、乙の従業員等若しくは第三者へ損害を与えた場合等に備え、実習生に災害補償保険及び賠償責任保険へ加入させるものとする

2 実習生の実地体験実習中の事故等については、乙の故意又は重過失による場合を除き、実習生が加入する保険をもって補償に充てるものとする。

3 実習生が実地体験実習中に乙又は第三者へ損害を与えた場合は、実習生の故意又は重過失による場合を除き、実習生が加入する保険をもって補償に充てるものとする。

(損害賠償)

第9条 甲及び乙は、相手方がこの協定に違反し、または相手方の責めに帰すべき事由により損害を被ったときは、その損害の賠償を相手方に請求することができる。

(有効期間)

第10条 この協定の有効期間は、〇〇年〇〇月〇〇日から△△年△△月△△日までとする。

(協定の解除)

第11条 甲又は乙は、相手方が次の各号のいずれかに該当するときは、何らの通知催告なく、この協定を解除することができる。

- ① 支払を停止し若しくは手形・小切手を不渡りにし、又は取引停止処分を受けたとき。
- ② 差押、仮差押、仮処分若しくは競売の申し立てを受け、又は公租公課の滞納処分を受けたとき。
- ③ 破産、特別清算、会社整理、会社更生若しくは民事再生の申立をし、又は申立を受けたとき。
- ④ 清算又は解散をしたとき。
- ⑤ 信頼関係を破壊する重大な背信行為があったと認められるとき。
- ⑥ この協定の各条項に違反したとき。

(協定の解釈)

第 12 条 この協定に定めのない事項及びこの協定の解釈等について疑義を生じたときは、甲及び乙は誠意をもって協議し、これを解決するものとする。

(裁判管轄)

第 13 条 この協定に関する訴えは、甲の所在地を管轄する山形地方裁判所の管轄に属するものとする。

この協定締結の証として本書 2 通を作成し、甲及び乙双方が記名押印の上、それぞれ 1 通を保管するものとする。

〇〇年〇〇月〇〇日

甲：〔山形県新庄市大字角沢 1366〕

〔東北農林専門職大学 学長・氏名〕 印

乙：〔事業者の所在地〕

〔事業者の名称 代表者の役職・氏名〕 印

(様式第8号)

臨地実務実習先一覧表

No	学生		臨地実務 実習			実習先			特記 事項
	所属 学年 氏名	連絡先 (住所、 電話番号等)	I	II	III	法人名 代表者	連絡先 (住所、 電話番号等)	経営形態	

(様式第9号-1)

臨地実務実習実施計画書

(実習名：)

実習先名			
実習指導者名			
学生氏名			
実習 期間	時期	実習期間	1日当たりの 実習時間
	4月期	月 日 () ~ 月 日 ()	8時間
	5月期	月 日 () ~ 月 日 ()	8時間
	6~7月期	月 日 () ~ 月 日 ()	8時間
	9月期	月 日 () ~ 月 日 ()	8時間
	10月期	月 日 () ~ 月 日 ()	8時間
	11~12月期	月 日 () ~ 月 日 ()	8時間

【4月期実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

【5月期実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

【6~7月期実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

【9 月期実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

【10 月期実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

【11～12 月期実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

(様式第9号-2)

実地体験実習実施計画書

実習先名	
実習指導者名	
実習月日	年 月 日 () ● : ●● ~ ● : ●●

【実習の目的】

【具体的な実習計画】

作物名	実習内容	主たる実習場所

(様式第 10 号)

(実習名) 報告書

学 年 _____
学生氏名 _____
実習先名 _____
実習期間 _____ 年 月 日から
_____ 年 月 日まで

[実習先]

農業経営体及び森林業事業体の経営概況

代表者名					
事業所名 (法人の場合)					
住 所					
連絡先					
概要 経営体 の	経営年数		年	資本金 (出資金)	千円
	従業員数	正規 臨時	人 人	年間 販売金額	千円
事業内容					
経営 内容	区 分	経営規模		主要作物等	
	稲 作				
	畑 作				
	果 樹				
	野 菜				
	花 き				
	畜 産				
	その他 ^{※1}				
	山 林				
	非木材森林産品 ^{※2}				
保有施設の内容					

※1 飼料作物（飼料用米、牧草等）、加工品（干し柿等）などを記載

※2 きのこと、山採り山菜、木炭など

実習記録

月 日	月 日 曜日	天 候	
項 目	研修内容	着眼点・反省点・疑問点	
午 前	(実習時間: ~)		
午 後	(実習時間: ~)		
指 導 事 項	(指導者:)	(指導者:)	

月 日	月 日 曜日	天 候	
項 目	研修内容	着眼点・反省点・疑問点	
午 前	(実習時間: ~)		
午 後	(実習時間: ~)		
指 導 事 項	(指導者:)	(指導者:)	

(様式第 11 号)

臨地実務実習 I (生産管理等) 自己点検表

臨地実務実習先名	
学生氏名	

中間評価記載日	年 月 日
最終評価記載日	年 月 日

【評価基準】

評 価	内 容
A : できている	助言・指導を特に必要とせず、よく理解し十分に積極的に行動できている。
B : ややできている	助言・指導を時として必要だが、理解し積極的に行動できている。
C : 普通	助言・指導があれば、何とか理解して行動できている。
D : ややできていない	助言・指導があっても理解度が低くて消極的であり、なかなか行動できていない。
E : 全くできていない	助言・指導があっても、理解できないため、行動できない。

I 社会人(経営者)としての心構え

	評価事項	中間評価	最終評価
1	規則や法令等を守ることができる。	A B C D E	A B C D E
2	与えられた業務を、責任をもって遂行できる。	A B C D E	A B C D E
3	従業員や地域などの人たちと協調して、社会的に交流することができる。	A B C D E	A B C D E
4	農業又は森林業に対する探求心や意欲、創造性がみられる。	A B C D E	A B C D E
5	実習生として必要な知識を有している。	A B C D E	A B C D E

II 生産管理

【農業経営学科】

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価	
生産管理	1 農業一般	志向・態度	①作業を行う際は、安全作業を心がけて行っている。	A B C D E	A B C D E
		志向・態度	②作業記録の必要性を理解し、作業記録を作成している。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③作物の器官を理解し、説明できる(葉、茎、根、花、果実)。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④植物生理を理解し、説明できる(光合成、呼吸、蒸散、吸収、花芽形成)	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目毎の生育適温や水分条件等を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥被覆資材の種類と特徴、使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培施設の種類の構造、被覆資材の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧栽培施設に設置される装置の種類と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨測定が必要な環境要因(温度、湿度、二酸化炭素等)を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩環境測定に必要な機器を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪養液栽培の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	2 土づくり	知識・理解	①土性の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	②土壌を観察し、土性を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③土の団粒構造、三層構造を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④栽培品目に適したpHなどを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目に適した土壌改良や施肥計画を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥肥料の種類や特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	⑦土壌診断の必要性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	

生産管理	2 土づくり	技能	⑧土壌診断や草勢、着果具合など生育に合わせて、施肥・追肥の計画を立てられる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	①栽培品目の主要な病害や虫害、獣害を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	3 病虫害獣害・雑草管理・生理障害	技能	②病害や虫害、獣害が発生した場合、その原因を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	③適切な防除時期を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④病虫害獣の防除の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑤病虫害獣に対して適切な防除資材を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥病害や虫害、獣害が発生しにくい環境を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目の生理障害とその原因を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧生育異常が発生しやすい部位を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨生育異常が発見でき、その原因を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩生育異常に対する対応策を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪農薬の安全使用について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫農薬のラベルを見て、適性作物、使用量・使用濃度の確認ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬病虫害獣の防除、雑草防除に使用する機器と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭事故防止のための手段を行っている。	A B C D E	A B C D E
4 栽培管理（稲作・野菜・花き）	知識・理解	①作付体系と作型を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	知識・理解	②播種の方法や発芽方法、発芽率を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	技能	③栽培品目や作付体系に合わせて、適切に播種ができる。	A B C D E	A B C D E	
	知識・理解	④接ぎ木の時期・方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	

生産管理	4 栽培管理 (稲作・野菜・花き)	技能	⑤栽培品目に合わせて、適切に接ぎ木ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥必要な苗数を確保するための育苗方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目ごとの育苗期間や生育適温、水分条件を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧育苗中の気象変化に応じて、温度管理、水管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨栽培品目に合わせて育苗し、必要な苗数を確保できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩栽培品目に合わせて、適切に定植できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪かん水方法の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫栽培品目に合わせて、かん水が適切にできる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬うねの種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭栽培品目に合わせて、うね立てができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮整枝や誘引方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑯栽培品目に合わせて、整枝、誘引ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰摘葉、摘花、摘果の作業を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱生育状況に合わせて、摘葉、摘花、摘果すべき箇所を理解し、実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑲収穫適期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	技能	⑳収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	A B C D E	
	5 栽培管理 (果樹)	知識・理解	①栽培品目のライフサイクルを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②栽培品目の生育について理解し、説明できる(葉芽、花芽、開花、結実等)。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの苗木の生産・育成方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	5 栽培管理 (果樹)	技能	④栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの方法で、苗木の繁殖ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目ごとに整枝・剪定の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥栽培品目ごとに仕立て方を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑦栽培品目ごとに、適切な誘引ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧受粉、摘蕾、摘花、摘果について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨栽培品目ごとに、適切な受粉、摘蕾、摘花、摘果ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩袋掛けに使用する袋の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪栽培品目ごとに袋掛けの適切な時期を判断し、実行できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫収穫時期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑬収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	A B C D E
	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	①家畜の生活環について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②経営形態の種類と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③飼料の種類や給与形態について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④飼料管理の重要ポイントを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤牛の品種と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥牛の飼育方法と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦牛舎の種類とその構造について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧牛の消化器の構造と消化の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨飼料の種類とその成分について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	⑩適切な飼料給与について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪疾病とその発生要因、症状、生産性への影響を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫生殖器の構造・機能について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬繁殖生理について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭発情生理と人工授精について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮子牛の哺育と育成方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯ふん尿の処理方法や堆肥利用の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰1日のスケジュールについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱(施設) 通路の点検ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑲(施設) 飼料の管理、掃き寄せができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑳(施設) 飼槽の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉑(施設) 水槽の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉒(施設) 牛の快適な環境を理解し、牛舎の換気ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉓(施設) 牛床の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉔(施設) 外部寄生虫の防除方法を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉕(施設) 牛舎内の牛の観察をして、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖(健康の点検) 食欲の有無を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉗(健康の点検) 目の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉘(健康の点検) 鼻の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉙(健康の点検) 挙動の観察をし、その疾病や課題が発見できる。	A B C D E	A B C D E
技能	㉚(健康の点検) 尾根部や尾の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E		

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	技能	㉓(健康の点検)呼吸の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉔(健康の点検)発咳を発見し、原因がわかる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉕(健康の点検)牛の適正な体温を理解し、異常時は発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖(健康の点検)被毛の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉗(繁殖)発情の周期を理解し、観察・発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉘(乳牛)搾乳の手順を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉙家畜区域と管理区域の違いを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉚管理区域の出入り口の消毒の必要性や消毒施設を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉛消毒器・消毒層・消毒帯の管理方法を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉜消毒薬の使用上の注意を理解し、適切に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉝衛生管理区域内への鳥類、小動物の侵入の必要性を理解し、実施できる。	A B C D E	A B C D E

Ⅲ 自分自身が頑張っていること、困っていること (中間評価時)

【森林業経営学科】

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価	
生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	①森林をつくる樹木の種類、その組織と構造、生理機能、森林の階層構造を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②森林と、森林を取り巻く気候や地形、土壌の関係を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③森林の発達と遷移、遷移の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	④森林の種類について理解し、分類できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤森林が持つ様々な機能について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥森林調査で収集する調査項目を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦森林調査に必要な道具や調査方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧森林調査を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨森林での作業に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩林業機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪林業機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬人工林における伐採の種類と方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭人工林における地拵えと植栽の種類と方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮人工林における初期保育のための作業の種類や方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯人工林における枝打ちの目的や作業方法、必要な道具について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰人工林における間伐の目的と作業方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱人工林の造林技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	⑱天然林における施業方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑳山林ごとにどのような施業方法が適切か理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉑森林の観察方法や観察部位について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉒森林における病虫害の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉓森林に被害を及ぼす鳥獣の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉔森林の気象被害の発生機構を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉕森林火災の発生原因や防火対策を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖森林被害に対し、対策を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉗立木の収穫時期、伐倒作業、造材作業、集材作業、高性能林業機械など伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉘集材方法と特徴、伐採した木材の測定方法など、伐採方法と伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉙林内路網の種類と働きについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	2 製材・木材加工	知識・理解	①製材や木材加工に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②木材の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	③木材の種類とその特性を理解し、分類できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④製材や木材加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤木材の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥製材や木材加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	2 製材・木材加工	知識・理解	⑦製材・木材加工機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨製材・木材加工機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩製材や木材の加工技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪木材製品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫木材製品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬木材製品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭木材製品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑮木材製品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯木材製品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑰木材製品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E	A B C D E
	3 非木材森林産品	知識・理解	①非木材森林産品生産に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②非木材森林産品の種類とその特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③非木材森林産品の栽培及び生産、加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④非木材森林産品の栽培及び生産方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤非木材森林産品の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥非木材森林産品の栽培及び生産、加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	3 非木材森林産品	知識・理解	⑦非木材森林産品の栽培、生産、加工に関する機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨非木材森林産品の栽培、生産、加工機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩非木材森林産品の栽培及び生産技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪非木材森林産品の加工技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫商品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬商品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭商品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑮商品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑯商品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰商品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱商品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E	A B C D E

Ⅲ 自分自身が頑張っていること、困っていること（中間評価時）

(様式第 12 号)

臨地実務実習Ⅱ（経営管理等） 自己点検表

臨地実務実習先名	
学生氏名	

中間評価記載日	年 月 日
最終評価記載日	年 月 日

【評価基準】

評 価	内 容
A：できている	助言・指導を特に必要とせず、よく理解し十分に積極的に行動できている。
B：ややできている	助言・指導を時として必要だが、理解し積極的に行動できている。
C：普通	助言・指導があれば、何とか理解して行動できている。
D：ややできていない	助言・指導があっても理解度が低くて消極的であり、なかなか行動できていない。
E：全くできていない	助言・指導があっても、理解できないため、行動できない。

I 社会人（経営者）としての心構え

	評価事項	中間評価	最終評価
1	規則や法令等を守ることができる。	A B C D E	A B C D E
2	与えられた業務を、責任をもって遂行できる。	A B C D E	A B C D E
3	従業員や地域などの人たちと協調して、社会的に交流することができる。	A B C D E	A B C D E
4	農業又は森林業に対する探求心や意欲、創造性がみられる。	A B C D E	A B C D E
5	実習生として必要な知識を有している。	A B C D E	A B C D E

II 経営管理

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価
経営管理	知識・理解	労務管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	財務管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	資機材などの物品管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	リスク及び危機管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	経営手法や戦略(栽培方法、生産形態、作物・品種選択、出荷・販売方法等)の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	産地、市場、消費者の動向等を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

Ⅲ 生産管理

【農業経営学科】

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価	
生産管理	1 農業一般	志向・態度	①作業を行う際は、安全作業を心がけて行っている。	A B C D E	A B C D E
		志向・態度	②作業記録の必要性を理解し、作業記録を作成している。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③作物の器官を理解し、説明できる(葉、茎、根、花、果実)。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④植物生理を理解し、説明できる(光合成、呼吸、蒸散、吸収、花芽形成)	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目毎の生育適温や水分条件等を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥被覆資材の種類と特徴、使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培施設の種類の構造、被覆資材の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧栽培施設に設置される装置の種類と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨測定が必要な環境要因(温度、湿度、二酸化炭素等)を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩環境測定に必要な機器を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪養液栽培の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	2 土づくり	知識・理解	①土性の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	②土壌を観察し、土性を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③土の団粒構造、三層構造を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④栽培品目に適したpHなどを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目に適した土壌改良や施肥計画を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥肥料の種類や特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦土壌診断の必要性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	2 土づくり	技能	⑧土壌診断や草勢、着果具合など生育に合わせて、施肥・追肥の計画を立てられる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	①栽培品目の主要な病害や虫害、獣害を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	3 病虫害獣害・雑草管理・生理障害	技能	②病害や虫害、獣害が発生した場合、その原因を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	③適切な防除時期を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④病虫害獣の防除の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑤病虫害獣に対して適切な防除資材を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥病害や虫害、獣害が発生しにくい環境を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目の生理障害とその原因を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧生育異常が発生しやすい部位を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨生育異常が発見でき、その原因を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩生育異常に対する対応策を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪農薬の安全使用について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫農薬のラベルを見て、適性作物、使用量・使用濃度の確認ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬病虫害獣の防除、雑草防除に使用する機器と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭事故防止のための手段を行っている。	A B C D E	A B C D E
4 栽培管理（稲作・野菜・花き）	知識・理解	①作付体系と作型を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	知識・理解	②播種の方法や発芽方法、発芽率を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	技能	③栽培品目や作付体系に合わせて、適切に播種ができる。	A B C D E	A B C D E	
	知識・理解	④接ぎ木の時期・方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	

生産管理	4 栽培管理 (稲作・野菜・花き)	技能	⑤栽培品目に合わせて、適切に接ぎ木ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥必要な苗数を確保するための育苗方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目ごとの育苗期間や生育適温、水分条件を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧育苗中の気象変化に応じて、温度管理、水管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨栽培品目に合わせて育苗し、必要な苗数を確保できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩栽培品目に合わせて、適切に定植できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪かん水方法の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫栽培品目に合わせて、かん水が適切にできる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬うねの種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭栽培品目に合わせて、うね立てができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮整枝や誘引方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑯栽培品目に合わせて、整枝、誘引ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰摘葉、摘花、摘果の作業を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱生育状況に合わせて、摘葉、摘花、摘果すべき箇所を理解し、実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑲収穫適期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	技能	⑳収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	A B C D E	
	5 栽培管理 (果樹)	知識・理解	①栽培品目のライフサイクルを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②栽培品目の生育について理解し、説明できる(葉芽、花芽、開花、結実等)。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの苗木の生産・育成方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	5 栽培管理 (果樹)	技能	④栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの方法で、苗木の繁殖ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目ごとに整枝・剪定の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥栽培品目ごとに仕立て方を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑦栽培品目ごとに、適切な誘引ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧受粉、摘蕾、摘花、摘果について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨栽培品目ごとに、適切な受粉、摘蕾、摘花、摘果ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩袋掛けに使用する袋の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪栽培品目ごとに袋掛けの適切な時期を判断し、実行できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫収穫時期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑬収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	A B C D E
	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	①家畜の生活環について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②経営形態の種類と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③飼料の種類や給与形態について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④飼料管理の重要ポイントを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤牛の品種と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥牛の飼育方法と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦牛舎の種類とその構造について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧牛の消化器の構造と消化の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨飼料の種類とその成分について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	6 飼養管理（畜産）	知識・理解	⑩適切な飼料給与について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪疾病とその発生要因、症状、生産性への影響を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫生殖器の構造・機能について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬繁殖生理について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭発情生理と人工授精について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮子牛の哺育と育成方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯ふん尿の処理方法や堆肥利用の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰1日のスケジュールについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱（施設）通路の点検ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑲（施設）飼料の管理、掃き寄せができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑳（施設）飼槽の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉑（施設）水槽の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉒（施設）牛の快適な環境を理解し、牛舎の換気ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉓（施設）牛床の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉔（施設）外部寄生虫の防除方法を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉕（施設）牛舎内の牛の観察をして、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖（健康の点検）食欲の有無を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉗（健康の点検）目の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉘（健康の点検）鼻の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉙（健康の点検）挙動の観察をし、その疾病や課題が発見できる。	A B C D E	A B C D E
技能	㉚（健康の点検）尾根部や尾の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E		

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	技能	㉓(健康の点検)呼吸の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉔(健康の点検)発咳を発見し、原因がわかる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉕(健康の点検)牛の適正な体温を理解し、異常時は発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖(健康の点検)被毛の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉗(繁殖)発情の周期を理解し、観察・発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉘(乳牛)搾乳の手順を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉙家畜区域と管理区域の違いを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉚管理区域の出入り口の消毒の必要性や消毒施設を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉛消毒器・消毒層・消毒帯の管理方法を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉜消毒薬の使用上の注意を理解し、適切に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉝衛生管理区域内への鳥類、小動物の侵入の必要性を理解し、実施できる。	A B C D E	A B C D E

IV 自分自身が頑張っていること、困っていること (中間評価時)

【森林業経営学科】

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価	
生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	①森林をつくる樹木の種類、その組織と構造、生理機能、森林の階層構造を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②森林と、森林を取り巻く気候や地形、土壌の関係を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③森林の発達と遷移、遷移の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	④森林の種類について理解し、分類できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤森林が持つ様々な機能について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥森林調査で収集する調査項目を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦森林調査に必要な道具や調査方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧森林調査を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨森林での作業に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩林業機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪林業機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬人工林における伐採の種類と方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭人工林における地拵えと植栽の種類と方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮人工林における初期保育のための作業の種類や方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯人工林における枝打ちの目的や作業方法、必要な道具について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰人工林における間伐の目的と作業方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱人工林の造林技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	⑱天然林における施業方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑳山林ごとにどのような施業方法が適切か理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉑森林の観察方法や観察部位について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉒森林における病虫害の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉓森林に被害を及ぼす鳥獣の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉔森林の気象被害の発生機構を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉕森林火災の発生原因や防火対策を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖森林被害に対し、対策を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉗立木の収穫時期、伐倒作業、造材作業、集材作業、高性能林業機械など伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉘集材方法と特徴、伐採した木材の測定方法など、伐採方法と伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉙林内路網の種類と働きについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	2 製材・木材加工	知識・理解	①製材や木材加工に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②木材の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	③木材の種類とその特性を理解し、分類できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④製材や木材加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤木材の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥製材や木材加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	2 製材・木材加工	知識・理解	⑦製材・木材加工機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨製材・木材加工機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩製材や木材の加工技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪木材製品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫木材製品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬木材製品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭木材製品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑮木材製品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯木材製品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑰木材製品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E	A B C D E
	3 非木材森林産品	知識・理解	①非木材森林産品生産に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②非木材森林産品の種類とその特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③非木材森林産品の栽培及び生産、加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④非木材森林産品の栽培及び生産方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤非木材森林産品の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥非木材森林産品の栽培及び生産、加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	3 非木材森林産品	知識・理解	⑦非木材森林産品の栽培、生産、加工に関する機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨非木材森林産品の栽培、生産、加工機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩非木材森林産品の栽培及び生産技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪非木材森林産品の加工技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫商品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬商品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭商品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑮商品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑯商品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰商品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱商品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E	A B C D E

IV 自分自身が頑張っていて取り組んでいること、困っていること（中間評価時）

(様式第 13 号)

臨地実務実習Ⅲ（経営総合） 自己点検表

臨地実務実習先名	
学生氏名	

中間評価記載日	年 月 日
最終評価記載日	年 月 日

【評価基準】

評 価	内 容
A：できている	助言・指導を特に必要とせず、よく理解し十分に積極的に行動できている。
B：ややできている	助言・指導を時として必要だが、理解し積極的に行動できている。
C：普通	助言・指導があれば、何とか理解して行動できている。
D：ややできていない	助言・指導があっても理解度が低くて消極的であり、なかなか行動できていない。
E：全くできていない	助言・指導があっても、理解できないため、行動できない。

I 社会人（経営者）としての心構え

	評価事項	中間評価	最終評価
1	規則や法令等を守ることができる。	A B C D E	A B C D E
2	与えられた業務を、責任をもって遂行できる。	A B C D E	A B C D E
3	従業員や地域などの人たちと協調して、社会的に交流することができる。	A B C D E	A B C D E
4	農業又は森林業に対する探求心や意欲、創造性がみられる。	A B C D E	A B C D E
5	実習生として必要な知識を有している。	A B C D E	A B C D E

II 経営総合

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価
経営総合	知識・理解	経営理念や経営哲学、経営目標を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	規模拡大、商品開発、販路開拓などの取組内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	産地化やブランド化、またはその強化等に向けた取組内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	地域や他分野との連携、地域社会等への貢献・還元等の取組内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

III 経営管理

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価
経営管理	知識・理解	労務管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	財務管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	資機材などの物品管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	リスク及び危機管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	経営手法や戦略(栽培方法、生産形態、作物・品種選択、出荷・販売方法等)の内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	産地、市場、消費者の動向等を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

IV 生産管理

【農業経営学科】

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価	
生産管理	1 農業一般	志向・態度	①作業を行う際は、安全作業を心がけて行っている。	A B C D E	A B C D E
		志向・態度	②作業記録の必要性を理解し、作業記録を作成している。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③作物の器官を理解し、説明できる(葉、茎、根、花、果実)。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④植物生理を理解し、説明できる(光合成、呼吸、蒸散、吸収、花芽形成)	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目毎の生育適温や水分条件等を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥被覆資材の種類と特徴、使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培施設の種類の構造、被覆資材の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧栽培施設に設置される装置の種類と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨測定が必要な環境要因(温度、湿度、二酸化炭素等)を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩環境測定に必要な機器を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	知識・理解	⑪養液栽培の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	2 土づくり	知識・理解	①土性の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	②土壌を観察し、土性を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③土の団粒構造、三層構造を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④栽培品目に適したpHなどを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目に適した土壌改良や施肥計画を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥肥料の種類や特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
知識・理解		⑦土壌診断の必要性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	

生産管理	2 土づくり	技能	⑧土壌診断や草勢、着果具合など生育に合わせて、施肥・追肥の計画を立てられる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	①栽培品目の主要な病害や虫害、獣害を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	3 病虫害獣害・雑草管理・生理障害	技能	②病害や虫害、獣害が発生した場合、その原因を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	③適切な防除時期を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④病虫害獣の防除の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑤病虫害獣に対して適切な防除資材を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥病害や虫害、獣害が発生しにくい環境を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目の生理障害とその原因を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧生育異常が発生しやすい部位を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨生育異常が発見でき、その原因を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩生育異常に対する対応策を判断できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪農薬の安全使用について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫農薬のラベルを見て、適性作物、使用量・使用濃度の確認ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬病虫害獣の防除、雑草防除に使用する機器と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭事故防止のための手段を行っている。	A B C D E	A B C D E
4 栽培管理（稲作・野菜・花き）	知識・理解	①作付体系と作型を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	知識・理解	②播種の方法や発芽方法、発芽率を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	
	技能	③栽培品目や作付体系に合わせて、適切に播種ができる。	A B C D E	A B C D E	
	知識・理解	④接ぎ木の時期・方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E	

生産管理	4 栽培管理 (稲作・野菜・花き)	技能	⑤栽培品目に合わせて、適切に接ぎ木ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥必要な苗数を確保するための育苗方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目ごとの育苗期間や生育適温、水分条件を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧育苗中の気象変化に応じて、温度管理、水管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨栽培品目に合わせて育苗し、必要な苗数を確保できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩栽培品目に合わせて、適切に定植できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪かん水方法の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫栽培品目に合わせて、かん水が適切にできる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬うねの種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭栽培品目に合わせて、うね立てができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮整枝や誘引方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑯栽培品目に合わせて、整枝、誘引ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰摘葉、摘花、摘果の作業を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱生育状況に合わせて、摘葉、摘花、摘果すべき箇所を理解し、実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑲収穫適期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	技能	⑳収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	A B C D E	
	5 栽培管理 (果樹)	知識・理解	①栽培品目のライフサイクルを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②栽培品目の生育について理解し、説明できる(葉芽、花芽、開花、結実等)。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの苗木の生産・育成方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	5 栽培管理 (果樹)	技能	④栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの方法で、苗木の繁殖ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目ごとに整枝・剪定の方法理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥栽培品目ごとに仕立て方を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑦栽培品目ごとに、適切な誘引ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧受粉、摘蕾、摘花、摘果について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨栽培品目ごとに、適切な受粉、摘蕾、摘花、摘果ができる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩袋掛けに使用する袋の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪栽培品目ごとに袋掛けの適切な時期を判断し、実行できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫収穫時期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑬収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	A B C D E
	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	①家畜の生活環について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②経営形態の種類と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③飼料の種類や給与形態について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④飼料管理の重要ポイントを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤牛の品種と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥牛の飼育方法と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦牛舎の種類とその構造について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑧牛の消化器の構造と消化の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨飼料の種類とその成分について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	⑩適切な飼料給与について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪疾病とその発生要因、症状、生産性への影響を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫生殖器の構造・機能について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬繁殖生理について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭発情生理と人工授精について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮子牛の哺育と育成方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯ふん尿の処理方法や堆肥利用の方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰1日のスケジュールについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱(施設) 通路の点検ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑲(施設) 飼料の管理、掃き寄せができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑳(施設) 飼槽の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉑(施設) 水槽の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉒(施設) 牛の快適な環境を理解し、牛舎の換気ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉓(施設) 牛床の管理ができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉔(施設) 外部寄生虫の防除方法を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉕(施設) 牛舎内の牛の観察をして、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖(健康の点検) 食欲の有無を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉗(健康の点検) 目の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉘(健康の点検) 鼻の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉙(健康の点検) 挙動の観察をし、その疾病や課題が発見できる。	A B C D E	A B C D E
技能	㉚(健康の点検) 尾根部や尾の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E		

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	技能	㉓(健康の点検)呼吸の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉔(健康の点検)発咳を発見し、原因がわかる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉕(健康の点検)牛の適正な体温を理解し、異常時は発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖(健康の点検)被毛の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉗(繁殖)発情の周期を理解し、観察・発見できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉘(乳牛)搾乳の手順を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉙家畜区域と管理区域の違いを理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉚管理区域の出入り口の消毒の必要性や消毒施設を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉛消毒器・消毒層・消毒帯の管理方法を理解し、実践できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉜消毒薬の使用上の注意を理解し、適切に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉝衛生管理区域内への鳥類、小動物の侵入の必要性を理解し、実施できる。	A B C D E	A B C D E

V 自分自身が頑張っていること、困っていること (中間評価時)

【森林業経営学科】

項目	区分	評価事項	中間評価	最終評価	
生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	①森林をつくる樹木の種類、その組織と構造、生理機能、森林の階層構造を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②森林と、森林を取り巻く気候や地形、土壌の関係を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③森林の発達と遷移、遷移の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	④森林の種類について理解し、分類できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤森林が持つ様々な機能について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥森林調査で収集する調査項目を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑦森林調査に必要な道具や調査方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧森林調査を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑨森林での作業に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑩林業機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪林業機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑫作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬人工林における伐採の種類と方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭人工林における地拵えと植栽の種類と方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑮人工林における初期保育のための作業の種類や方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯人工林における枝打ちの目的や作業方法、必要な道具について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰人工林における間伐の目的と作業方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
技能	⑱人工林の造林技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E		

生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	⑱天然林における施業方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑳山林ごとにどのような施業方法が適切か理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉑森林の観察方法や観察部位について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉒森林における病虫害の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉓森林に被害を及ぼす鳥獣の種類を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉔森林の気象被害の発生機構を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉕森林火災の発生原因や防火対策を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	㉖森林被害に対し、対策を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉗立木の収穫時期、伐倒作業、造材作業、集材作業、高性能林業機械など伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉘集材方法と特徴、伐採した木材の測定方法など、伐採方法と伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	㉙林内路網の種類と働きについて理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
	2 製材・木材加工	知識・理解	①製材や木材加工に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②木材の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	③木材の種類とその特性を理解し、分類できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④製材や木材加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤木材の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥製材や木材加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	2 製材・木材加工	知識・理解	⑦製材・木材加工機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨製材・木材加工機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩製材や木材の加工技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑪木材製品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫木材製品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬木材製品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑭木材製品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑮木材製品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑯木材製品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑰木材製品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E	A B C D E
	3 非木材森林産品	知識・理解	①非木材森林産品生産に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	②非木材森林産品の種類とその特徴を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	③非木材森林産品の栽培及び生産、加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	④非木材森林産品の栽培及び生産方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑤非木材森林産品の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑥非木材森林産品の栽培及び生産、加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E

生産管理	3 非木材森林産品	知識・理解	⑦非木材森林産品の栽培、生産、加工に関する機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑨非木材森林産品の栽培、生産、加工機械を安全に使用できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑩非木材森林産品の栽培及び生産技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑪非木材森林産品の加工技術を実施できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑫商品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑬商品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑭商品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑮商品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑯商品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E	A B C D E
		知識・理解	⑰商品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E	A B C D E
		技能	⑱商品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E	A B C D E

V 自分自身が頑張っていて取り組んでいること、困っていること（中間評価時）

(様式第 14 号)

自動車等使用届

年 月 日

東北農林専門職大学長 様

本人氏名 ㊟

保護者氏名 ㊟

下記のとおり、(実習名)において自動車等を使用したいので届け出ます。
なお、使用に際しては別紙に従います。また、万が一、事故を起こしたときは、自己の責任で処理することを確約します。

記

1 使用自動車等

車名	
車色	
ナンバー	

2 免許

免許証番号	
取得年月日	

3 任意保険の加入状況

	金額	期間	会社名
対人			
対物			
自損			
搭乗者			
その他特約			

(別紙)

臨地実務実習における自動車等の使用について

1 手続き

自動車等の使用を希望する学生は、実習先の承諾と保護者の同意を基に自動車等使用届を本学に提出する。

2 遵守事項

- (1) 事故等に対して十分な賠償責任を有する保険に加入する。
- (2) 交通関係法規を守り、常に安全運転等に努める。
- (3) 実習先の指定された場所に駐車し、無断駐車や違法駐車をしない。
- (4) その他、本学の指示に従う。

3 事故、違反の報告

交通事故または道路交通法違反を起こした場合は、速やかに本学へ報告する。

4 その他

- (1) 自動車等使用届の提出時に、免許証、車検証、任意保険証書の写しを提出する。
- (2) 実習場所の内外を問わず、自動車等の事故について、本学は一切の責任を負わない。

(様式第 15 号)

臨地実務実習出欠表

(実習名 :)

実習先名	
学生氏名	
実習期間	年 月 日() ~ 年 月 日

【〇月】

週	月	火	水	木	金	土	日
第〇週							
実習時間	~	~	~	~	~	~	~
指導者 確認印							
備考							
第〇週							
実習時間	~	~	~	~	~	~	~
指導者 確認印							
備考							

【〇月】

週	月	火	水	木	金	土	日
第〇週							
実習時間	~	~	~	~	~	~	~
指導者 確認印							
備考							
第〇週							
実習時間	~	~	~	~	~	~	~
指導者 確認印							
備考							

※ 1 臨地実務実習指導者は出欠を確認し、「指導者確認印」欄に押印願います。

※ 2 欠席・遅刻・早退等の場合は、「備考」欄にその旨を記載願います。

出席日数	欠席日数	遅刻日数	早退日数

(確認日) 年 月 日

(臨地実務実習指導者名)

(様式第 16 号)

臨地実務実習 I (生産管理等) 評価表

臨地実務実習先名	
学生氏名	

【出席記録】

期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
-----	---------------

【成績評価基準】

評 価	内 容
A : 優秀	わずかな助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
B : 良好	時として助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
C : 普通	助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
D : やや劣る	多くの助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
E : 劣る	常に助言・指導を行うが、当該事項を実施できない。

I 社会人(経営者)としての心構え

	評価事項	評価基準
1	規則や法令等を遵守することができる。	A B C D E
2	与えられた業務を、責任をもって遂行できる。	A B C D E
3	従業員や地域などの人たちと協調し、社会的に交流することができる。	A B C D E
4	農業又は森林業に対する探求心や意欲、創造性がみられる。	A B C D E
5	実習生として必要な知識を有している。	A B C D E

コメント

II 生産管理

【農業経営学科】

項目	区分	評価事項	評価基準	
生産管理	1 農業一般	志向・態度	①作業を行う際は、安全作業を心がけて行っている。	A B C D E
		志向・態度	②作業記録の必要性を理解し、作業記録を作成している。	A B C D E
		知識・理解	③作物の器官を理解し、説明できる(葉、茎、根、花、果実)。	A B C D E
		知識・理解	④植物生理を理解し、説明できる(光合成、呼吸、蒸散、吸収、花芽形成)	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目毎の生育適温や水分条件等を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥被覆資材の種類と特徴、使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培施設の種類の構造、被覆資材の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑧栽培施設に設置される装置の種類と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑨測定が必要な環境要因(温度、湿度、二酸化炭素等)を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑩環境測定に必要な機器を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪養液栽培の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
	2 土づくり	知識・理解	①土性の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	②土壌を観察し、土性を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	③土の団粒構造、三層構造を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	④栽培品目に適したpHなどを理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目に適した土壌改良や施肥計画を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥肥料の種類や特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦土壌診断の必要性を理解し、説明できる。	A B C D E
	3 病虫害	技能	⑧土壌診断や草勢、着果具合など生育に合わせて、施肥・追肥の計画を立てられる。	A B C D E
		知識・理解	①栽培品目の主要な病害や虫害、獣害を理解し、説明できる。	A B C D E
技能			②病害や虫害、獣害が発生した場合、その原因を判断できる。	A B C D E

生産管理	3 病虫害害・雑草管理・生理障害	技能	③適切な防除時期を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	④病虫害獣の防除の方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑤病虫害獣に対して適切な防除資材を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥病害や虫害、獣害が発生しにくい環境を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目の生理障害とその原因を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑧生育異常が発生しやすい部位を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑨生育異常が発見でき、その原因を判断できる。	A B C D E
		技能	⑩生育異常に対する対応策を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪農薬の安全使用について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑫農薬のラベルを見て、適性作物、使用量・使用濃度の確認ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑬病虫害獣の防除、雑草防除に使用する機器と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑭事故防止のための手段を行っている。	A B C D E
	4 栽培管理（稲作・野菜・花き）	知識・理解	①作付体系と作型を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②播種の方法や発芽方法、発芽率を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	③栽培品目や作付体系に合わせて、適切に播種ができる。	A B C D E
		知識・理解	④接ぎ木の時期・方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑤栽培品目に合わせて、適切に接ぎ木ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑥必要な苗数を確保するための育苗方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目ごとの育苗期間や生育適温、水分条件を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧育苗中の気象変化に応じて、温度管理、水管理ができる。	A B C D E
		技能	⑨栽培品目に合わせて育苗し、必要な苗数を確保できる。	A B C D E
		技能	⑩栽培品目に合わせて、適切に定植できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪かん水方法の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
技能	⑫栽培品目に合わせて、かん水が適切にできる。	A B C D E		
知識・理解	⑬うねの種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E		
技能	⑭栽培品目に合わせて、うね立てができる。	A B C D E		
知識・理解	⑮整枝や誘引方法を理解し、説明できる。	A B C D E		
技能	⑯栽培品目に合わせて、整枝、誘引ができる。	A B C D E		

生産管理	4 栽培管理	知識・理解	⑰摘葉、摘花、摘果の作業を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑱生育状況に合わせて、摘葉、摘花、摘果すべき箇所を理解し、実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑲収穫適期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑳収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E
	5 栽培管理 (果樹)	知識・理解	①栽培品目のライフサイクルを理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②栽培品目の生育について理解し、説明できる(葉芽、花芽、開花、結実等)。	A B C D E
		知識・理解	③栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの苗木の生産・育成方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	④栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの方法で、苗木の繁殖ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目ごとに整枝・剪定の方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥栽培品目ごとに仕立て方を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑦栽培品目ごとに、適切な誘引ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑧受粉、摘蕾、摘花、摘果について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑨栽培品目ごとに、適切な受粉、摘蕾、摘花、摘果ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑩袋掛けに使用する袋の種類を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑪栽培品目ごとに袋掛けの適切な時期を判断し、実行できる。	A B C D E
		知識・理解	⑫収穫時期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E
	技能	⑬収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	
	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	①家畜の生活環について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②経営形態の種類と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	③飼料の種類や給与形態について理解し、説明できる。	A B C D E
知識・理解		④飼料管理の重要ポイントを理解し、説明できる。	A B C D E	
知識・理解		⑤牛の品種と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	
知識・理解		⑥牛の飼育方法と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	
	知識・理解	⑦牛舎の種類とその構造について理解し、説明できる。	A B C D E	

生産管理	6 飼養管理（畜産）	知識・理解	⑧牛の消化器の構造と消化の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑨飼料の種類とその成分について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑩適切な飼料給与について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪疾病とその発生要因、症状、生産性への影響を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑫生殖器の構造・機能について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑬繁殖生理について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑭発情生理と人工授精について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑮子牛の哺育と育成方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑯ふん尿の処理方法や堆肥利用の方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑰1日のスケジュールについて理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑱（施設）通路の点検ができる。	A B C D E
		技能	⑲（施設）飼料の管理、掃き寄せができる。	A B C D E
		技能	⑳（施設）飼槽の管理ができる。	A B C D E
		技能	㉑（施設）水槽の管理ができる。	A B C D E
		技能	㉒（施設）牛の快適な環境を理解し、牛舎の換気ができる。	A B C D E
		技能	㉓（施設）牛床の管理ができる。	A B C D E
		技能	㉔（施設）外部寄生虫の防除方法を理解し、実践できる。	A B C D E
		技能	㉕（施設）牛舎内の牛の観察をして、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉖（健康の点検）食欲の有無を観察し、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉗（健康の点検）目の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉘（健康の点検）鼻の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉙（健康の点検）挙動の観察をし、その疾病や課題が発見できる。	A B C D E
技能	㉚（健康の点検）尾根部や尾の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E		
技能	㉛（健康の点検）呼吸の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E		
技能	㉜（健康の点検）発咳を発見し、原因がわかる。	A B C D E		

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	技能	㉓ (健康の点検) 牛の適正な体温を理解し、異常時は発見できる。	A B C D E
		技能	㉔ (健康の点検) 被毛の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉕ (繁殖) 発情の周期を理解し、観察・発見できる。	A B C D E
		技能	㉖ (乳牛) 搾乳の手順を理解し、実践できる。	A B C D E
		知識・理解	㉗ 家畜区域と管理区域の違いを理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉘ 管理区域の出入り口の消毒の必要性や消毒施設を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	㉙ 消毒器・消毒層・消毒帯の管理方法を理解し、実践できる。	A B C D E
		技能	㉚ 消毒薬の使用上の注意を理解し、適切に使用できる。	A B C D E
		技能	㉛ 衛生管理区域内への鳥類、小動物の侵入の必要性を理解し、実施できる。	A B C D E

コメント

【森林業経営学科】

項目	区分	評価事項	評価基準	
生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	①森林をつくる樹木の種類、その組織と構造、生理機能、森林の階層構造を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②森林と、森林を取り巻く気候や地形、土壌の関係を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	③森林の発達と遷移、遷移の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	④森林の種類について理解し、分類できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤森林が持つ様々な機能について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥森林調査で収集する調査項目を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦森林調査に必要な道具や調査方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧森林調査を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑨森林での作業に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑩林業機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑪林業機械を安全に使用できる。	A B C D E
		技能	⑫作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E
		知識・理解	⑬人工林における伐採の種類と方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑭人工林における地拵えと植栽の種類と方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑮人工林における初期保育のための作業の種類や方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑯人工林における枝打ちの目的や作業方法、必要な道具について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑰人工林における間伐の目的と作業方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑱人工林の造林技術を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑲天然林における施業方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑳山林ごとにどのような施業方法が適切か理解し、説明できる。	A B C D E
知識・理解	㉑森林の観察方法や観察部位について理解し、説明できる。	A B C D E		

生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	㉒森林における病虫害の種類を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉓森林に被害を及ぼす鳥獣の種類を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉔森林の気象被害の発生機構を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉕森林火災の発生原因や防火対策を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	㉖森林被害に対し、対策を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	㉗立木の収穫時期、伐倒作業、造材作業、集材作業、高性能林業機械など伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉘集材方法と特徴、伐採した木材の測定方法など、伐採方法と伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉙林内路網の種類と働きについて理解し、説明できる。	A B C D E
	2 製材・木材加工	知識・理解	①製材や木材加工に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②木材の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	③木材の種類とその特性を理解し、分類できる。	A B C D E
		知識・理解	④製材や木材加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤木材の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥製材や木材加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦製材・木材加工機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E
		技能	⑨製材・木材加工機械を安全に使用できる。	A B C D E
		技能	⑩製材や木材の加工技術を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪木材製品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E
知識・理解	⑫木材製品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E		
知識・理解	⑬木材製品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E		
技能	⑭木材製品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E		

生産管理	2 製材・木材加工	技能	⑮木材製品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E
		知識・理解	⑯木材製品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑰木材製品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E
	3 非木材森林産品	知識・理解	①非木材森林産品生産に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②非木材森林産品の種類とその特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	③非木材森林産品の栽培及び生産、加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	④非木材森林産品の栽培及び生産方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤非木材森林産品の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥非木材森林産品の栽培及び生産、加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦非木材森林産品の栽培、生産、加工に関する機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E
		技能	⑨非木材森林産品の栽培、生産、加工機械を安全に使用できる。	A B C D E
		技能	⑩非木材森林産品の栽培及び生産技術を実施できる。	A B C D E
		技能	⑪非木材森林産品の加工技術を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑫商品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑬商品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑭商品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E
		技能	⑮商品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E
		技能	⑯商品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E
知識・理解	⑰商品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E		
技能	⑱商品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E		

コメント

Ⅲ 総合コメント

1 実習中の状況について御記入ください。

[]

2 学生の現在の弱点及び今後の課題について御記入ください。

[]

3 その他、お気づきの点があれば御記入ください。

[]

(様式第 17 号)

臨地実務実習Ⅱ（経営管理等） 評価表

臨地実務実習先名	
学生氏名	

【出席記録】

期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
-----	---------------

【成績評価基準】

評 価	内 容
A：優秀	わずかな助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
B：良好	時として助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
C：普通	助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
D：やや劣る	多くの助言・指導を必要とするが、当該事項を実施できる。
E：劣る	常に助言・指導を行うが、当該事項を実施できない。

I 社会人（経営者）としての心構え

	評価事項	評価基準
1	規則や法令等を遵守することができる。	A B C D E
2	与えられた業務を、責任をもって遂行できる。	A B C D E
3	従業員や地域などの人たちと協調し、社会的に交流することができる。	A B C D E
4	農業又は森林業に対する探求心や意欲、創造性がみられる。	A B C D E
5	実習生として必要な知識を有している。	A B C D E

コメント

II 経営管理

項目	区分	評価事項	評価基準
経営管理	知識・理解	労務管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E
	知識・理解	財務管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E
	知識・理解	資機材などの物品管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E
	知識・理解	リスク及び危機管理の内容を理解し、説明できる。	A B C D E
	知識・理解	経営手法や戦略(栽培方法、生産形態、作物・品種選択、出荷・販売方法等)の内容を理解し、説明できる。	A B C D E
	知識・理解	産地、市場、消費者の動向等を理解し、説明できる。	A B C D E

コメント

Ⅲ 生産管理

【農業経営学科】

項目	区分	評価事項	評価基準	
生産管理	1 農業一般	志向・態度	①作業を行う際は、安全作業を心がけて行っている。	A B C D E
		志向・態度	②作業記録の必要性を理解し、作業記録を作成している。	A B C D E
		知識・理解	③作物の器官を理解し、説明できる(葉、茎、根、花、果実)。	A B C D E
		知識・理解	④植物生理を理解し、説明できる(光合成、呼吸、蒸散、吸収、花芽形成)	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目毎の生育適温や水分条件等を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥被覆資材の種類と特徴、使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培施設の種類と構造、被覆資材の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑧栽培施設に設置される装置の種類と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑨測定が必要な環境要因(温度、湿度、二酸化炭素等)を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑩環境測定に必要な機器を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪養液栽培の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
	2 土づくり	知識・理解	①土性の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	②土壌を観察し、土性を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	③土の団粒構造、三層構造を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	④栽培品目に適したpHなどを理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目に適した土壌改良や施肥計画を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥肥料の種類や特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦土壌診断の必要性を理解し、説明できる。	A B C D E
	3 病害・虫害・獣害	技能	⑧土壌診断や草勢、着果具合など生育に合わせて、施肥・追肥の計画を立てられる。	A B C D E
		知識・理解	①栽培品目の主要な病害や虫害、獣害を理解し、説明できる。	A B C D E
	技能	②病害や虫害、獣害が発生した場合、その原因を判断できる。	A B C D E	

生産管理	3 病虫害害・雑草管理・生理障害	技能	③適切な防除時期を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	④病虫害獣の防除の方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑤病虫害獣に対して適切な防除資材を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥病害や虫害、獣害が発生しにくい環境を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目の生理障害とその原因を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑧生育異常が発生しやすい部位を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑨生育異常が発見でき、その原因を判断できる。	A B C D E
		技能	⑩生育異常に対する対応策を判断できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪農薬の安全使用について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑫農薬のラベルを見て、適性作物、使用量・使用濃度の確認ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑬病虫害獣の防除、雑草防除に使用する機器と操作方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑭事故防止のための手段を行っている。	A B C D E
	4 栽培管理（稲作・野菜・花き）	知識・理解	①作付体系と作型を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②播種の方法や発芽方法、発芽率を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	③栽培品目や作付体系に合わせて、適切に播種ができる。	A B C D E
		知識・理解	④接ぎ木の時期・方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑤栽培品目に合わせて、適切に接ぎ木ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑥必要な苗数を確保するための育苗方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦栽培品目ごとの育苗期間や生育適温、水分条件を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧育苗中の気象変化に応じて、温度管理、水管理ができる。	A B C D E
		技能	⑨栽培品目に合わせて育苗し、必要な苗数を確保できる。	A B C D E
		技能	⑩栽培品目に合わせて、適切に定植できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪かん水方法の種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
技能	⑫栽培品目に合わせて、かん水が適切にできる。	A B C D E		
知識・理解	⑬うねの種類と特徴を理解し、説明できる。	A B C D E		
技能	⑭栽培品目に合わせて、うね立てができる。	A B C D E		
知識・理解	⑮整枝や誘引方法を理解し、説明できる。	A B C D E		
技能	⑯栽培品目に合わせて、整枝、誘引ができる。	A B C D E		

生産管理	4 栽培管理 (稲作・野菜・花き)	知識・理解	⑰摘葉、摘花、摘果の作業を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑱生育状況に合わせて、摘葉、摘花、摘果すべき箇所を理解し、実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑲収穫適期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑳収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E
	5 栽培管理 (果樹)	知識・理解	①栽培品目のライフサイクルを理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②栽培品目の生育について理解し、説明できる(葉芽、花芽、開花、結実等)。	A B C D E
		知識・理解	③栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの苗木の生産・育成方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	④栽培品目ごとに接ぎ木や挿し木、取り木、実生などの方法で、苗木の繁殖ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑤栽培品目ごとに整枝・剪定の方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥栽培品目ごとに仕立て方を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑦栽培品目ごとに、適切な誘引ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑧受粉、摘蕾、摘花、摘果について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑨栽培品目ごとに、適切な受粉、摘蕾、摘花、摘果ができる。	A B C D E
		知識・理解	⑩袋掛けに使用する袋の種類を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑪栽培品目ごとに袋掛けの適切な時期を判断し、実行できる。	A B C D E
		知識・理解	⑫収穫時期の判断方法を理解し、説明できる。	A B C D E
	技能	⑬収穫適期を判断し、適切な方法で収穫できる。	A B C D E	
	6 飼養管理 (畜産)	知識・理解	①家畜の生活環について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②経営形態の種類と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	③飼料の種類や給与形態について理解し、説明できる。	A B C D E
知識・理解		④飼料管理の重要ポイントを理解し、説明できる。	A B C D E	
知識・理解		⑤牛の品種と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	
知識・理解		⑥牛の飼育方法と特徴について理解し、説明できる。	A B C D E	
	知識・理解	⑦牛舎の種類とその構造について理解し、説明できる。	A B C D E	

生産管理	6 飼養管理（畜産）	知識・理解	⑧牛の消化器の構造と消化の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑨飼料の種類とその成分について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑩適切な飼料給与について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪疾病とその発生要因、症状、生産性への影響を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑫生殖器の構造・機能について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑬繁殖生理について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑭発情生理と人工授精について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑮子牛の哺育と育成方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑯ふん尿の処理方法や堆肥利用の方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑰1日のスケジュールについて理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑱（施設）通路の点検ができる。	A B C D E
		技能	⑲（施設）飼料の管理、掃き寄せができる。	A B C D E
		技能	⑳（施設）飼槽の管理ができる。	A B C D E
		技能	㉑（施設）水槽の管理ができる。	A B C D E
		技能	㉒（施設）牛の快適な環境を理解し、牛舎の換気ができる。	A B C D E
		技能	㉓（施設）牛床の管理ができる。	A B C D E
		技能	㉔（施設）外部寄生虫の防除方法を理解し、実践できる。	A B C D E
		技能	㉕（施設）牛舎内の牛の観察をして、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉖（健康の点検）食欲の有無を観察し、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉗（健康の点検）目の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉘（健康の点検）鼻の観察をし、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉙（健康の点検）挙動の観察をし、その疾病や課題が発見できる。	A B C D E
技能	㉚（健康の点検）尾根部や尾の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E		
技能	㉛（健康の点検）呼吸の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E		
技能	㉜（健康の点検）発咳を発見し、原因がわかる。	A B C D E		

生産管理	6 飼養管理 (畜産)	技能	㉓ (健康の点検) 牛の適正な体温を理解し、異常時は発見できる。	A B C D E
		技能	㉔ (健康の点検) 被毛の状態を観察し、異常を発見できる。	A B C D E
		技能	㉕ (繁殖) 発情の周期を理解し、観察・発見できる。	A B C D E
		技能	㉖ (乳牛) 搾乳の手順を理解し、実践できる。	A B C D E
		知識・理解	㉗ 家畜区域と管理区域の違いを理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉘ 管理区域の出入り口の消毒の必要性や消毒施設を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	㉙ 消毒器・消毒層・消毒帯の管理方法を理解し、実践できる。	A B C D E
		技能	㉚ 消毒薬の使用上の注意を理解し、適切に使用できる。	A B C D E
		技能	㉛ 衛生管理区域内への鳥類、小動物の侵入の必要性を理解し、実施できる。	A B C D E

コメント

【森林業経営学科】

項目	区分	評価事項	評価基準	
生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	①森林をつくる樹木の種類、その組織と構造、生理機能、森林の階層構造を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②森林と、森林を取り巻く気候や地形、土壌の関係を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	③森林の発達と遷移、遷移の仕組みについて理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	④森林の種類について理解し、分類できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤森林が持つ様々な機能について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥森林調査で収集する調査項目を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦森林調査に必要な道具や調査方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧森林調査を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑨森林での作業に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑩林業機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑪林業機械を安全に使用できる。	A B C D E
		技能	⑫作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E
		知識・理解	⑬人工林における伐採の種類と方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑭人工林における地拵えと植栽の種類と方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑮人工林における初期保育のための作業の種類や方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑯人工林における枝打ちの目的や作業方法、必要な道具について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑰人工林における間伐の目的と作業方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑱人工林の造林技術を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑲天然林における施業方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑳山林ごとにどのような施業方法が適切か理解し、説明できる。	A B C D E
知識・理解	㉑森林の観察方法や観察部位について理解し、説明できる。	A B C D E		

生産管理	1 森林資源管理	知識・理解	㉒ 森林における病虫害の種類を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉓ 森林に被害を及ぼす鳥獣の種類を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉔ 森林の気象被害の発生機構を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉕ 森林火災の発生原因や防火対策を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	㉖ 森林被害に対し、対策を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	㉗ 立木の収穫時期、伐倒作業、造材作業、集材作業、高性能林業機械など伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉘ 集材方法と特徴、伐採した木材の測定方法など、伐採方法と伐出技術について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	㉙ 林内路網の種類と働きについて理解し、説明できる。	A B C D E
	2 製材・木材加工	知識・理解	① 製材や木材加工に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	② 木材の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	③ 木材の種類とその特性を理解し、分類できる。	A B C D E
		知識・理解	④ 製材や木材加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤ 木材の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥ 製材や木材加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦ 製材・木材加工機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧ 作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E
		技能	⑨ 製材・木材加工機械を安全に使用できる。	A B C D E
		技能	⑩ 製材や木材の加工技術を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑪ 木材製品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E
知識・理解	⑫ 木材製品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E		
知識・理解	⑬ 木材製品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E		
技能	⑭ 木材製品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E		

生産管理	2 製材・木材加工	技能	⑮木材製品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E
		知識・理解	⑯木材製品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑰木材製品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E
	3 非木材森林産品	知識・理解	①非木材森林産品生産に関する事業内容について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	②非木材森林産品の種類とその特徴を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	③非木材森林産品の栽培及び生産、加工の作業工程について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	④非木材森林産品の栽培及び生産方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑤非木材森林産品の加工方法の種類とその特性を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑥非木材森林産品の栽培及び生産、加工に必要な道具や適切な服装について理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑦非木材森林産品の栽培、生産、加工に関する機械の種類や適切な使用方法について理解し、説明できる。	A B C D E
		技能	⑧作業にあった服装や道具を選択できる。	A B C D E
		技能	⑨非木材森林産品の栽培、生産、加工機械を安全に使用できる。	A B C D E
		技能	⑩非木材森林産品の栽培及び生産技術を実施できる。	A B C D E
		技能	⑪非木材森林産品の加工技術を実施できる。	A B C D E
		知識・理解	⑫商品の検査内容とその方法を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑬商品規格の種類とその内容を理解し、説明できる。	A B C D E
		知識・理解	⑭商品の選別方法を理解し、説明することができる。	A B C D E
		技能	⑮商品の検査内容とその方法を理解し、検査できる。	A B C D E
技能	⑯商品の規格を理解し、選別・区分できる。	A B C D E		
知識・理解	⑰商品の梱包や出荷方法を理解し、説明できる。	A B C D E		
技能	⑱商品の梱包や出荷方法を理解し、安全に梱包や出荷作業ができる。	A B C D E		

コメント

IV 総合コメント

1 実習中の状況について御記入ください。

[]

2 学生の現在の弱点及び今後の課題について御記入ください。

[]

3 その他、お気づきの点があれば御記入ください。

[]